

2019年3月19日
敬愛大学

2021年度大学入学者選抜について（予告・第1報）

敬愛大学では、2021年度入試（2020年度実施）以降の入学者選抜において、「学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）をより多面的・総合的に評価するため、入試制度を変更することを予定しています。詳細は2019年8月以降に順次公表する予定ですが、現時点で以下のような基本方針で変更することを予告いたします。

1 入学者選抜区分の名称変更

各入学者選抜区分の名称を、以下のように変更します。

変更前	変更後
一般入試	一般選抜
大学入試センター試験利用入試	大学入学共通テスト利用選抜（仮称）
推薦入試	学校推薦型選抜
AO入試	総合型選抜

2 学力の3要素の評価

すべての入学者選抜区分で、学力の3要素を評価します。

敬愛大学ではすでにすべての入学者選抜区分で学力の3要素の評価を行っていますが、現行の選考方法をベースとしつつ、学力の3要素をより多面的・総合的に評価できるよう、種々の改善を検討しています。

3 調査書等の活用

すべての入学者選抜区分で、高大接続、学力の3要素の評価の観点から、調査書等を可否の判定に活用します。

4 「大学入学共通テスト利用選抜」（仮称）における大学入学共通テストの利用

従来の大学入試センター試験に代わる「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜を実施します。なお、英語については、「大学入学共通テスト」の英語試験または大学入試センターが認定する英語外部資格・検定試験（以下、「認定試験」という）の活用を想定していますが、詳細は現在検討中です。

5 「大学入学共通テスト利用選抜」（仮称）以外の選抜における英語外部資格・試験の活用

「大学入学共通テスト利用選抜」以外の選抜（一般選抜と総合型選抜）においては、本学指定の英語外部資格・検定試験に加え、認定試験も活用できるようにすることを検討しています。

以上

※上記予告は2019年3月現在の予定であり、今後変更する場合があります。